

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2項 4項	事業所と地域との関わりについて 地域の方々とは、毎年恒例の行事や運営推進会議で交流が少しずつ増えている。 運営推進会議では、地域からの参加は町内会長さんのみで、ご利用者の家族参加がない。	行事だけでなく、運営推進会議の参加を増やしたい。	町内会長さんだけでなく、地域の方々やご家族にも参加してもらい、ふれあい荘の活動など、色々な課題について話し合いたい。案内通知の他、ご家族には年6回の開催時に交代で参加してもらおう等、発信していきたい。	来年度
2	13項	ふれあい荘内での職員勉強会が少ないため、職員のスキルアップのために勉強する機会を増やしたい。	職員勉強会を通じて、職員のスキルアップを図るとともに、より良いケアの充実に努めていきたい。	業務に支障ないよう配慮して、内部、外部研修から勉強会を開催して個々に学びを増やしていく。ふれあい荘ではどのような取り組みができるのか検討する。	来年度
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。